

平成29年就業構造基本調査

－ 宮城県調査結果の概要 －

総務省統計局が公表した「平成29年就業構造基本調査」結果のうち、宮城県の結果について要約したもの。

この調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に5年ごとに実施され、今回は17回目にあたる。

今回調査は、無作為に抽出した全国52万世帯(本県は約1万世帯)の15歳以上の世帯員を対象に、平成29年10月1日現在で実施した。

目 次

調査の概要	1
結果の概要	
1. 15歳以上人口の就業状態	3
2. 有業者の就業形態	4
3. 雇用者の就業形態	6
4. 非正規職員・従業員の就業理由と就業調整	8
5. 育児をしている者の就業状態	10
6. 介護をしている者の就業状態	12
用語の解説	14

－ 利用上の注意 －

- 1 統計表の数値は、総数に分類不能又は不詳の数値を含むため、また、表章単位未満の位で四捨五入をしているため、総数と内訳の合計とは一致しない。
- 2 統計表中の「－」は、該当数値のないもの及び割合の算出に当たって除数が0のもの。
- 3 本文及び統計表中の用語は、14ページの「用語の解説」を参照されたい。

平成30年10月22日

宮城県震災復興・企画部統計課